

薫風・「迷う」

★実施時期:5月

★指導時間数:3時間

【学習指導要領】

C(1)ア 事実と感想, 意見などとの関係を叙述を基に押さえ, 文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること。
 ウ 目的に応じて, 文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり, 論の進め方について考えたりすること。
 オ 文章を読んで理解したことに基ついて, 自分の考えをまとめること。
 カ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し, 自分の考えを広げること。
 (2)ア 説明や解説などの文章を比較するなどして読み, 分かったことや考えたことを, 話し合ったり文章にまとめたりする活動。
 イ 詩や物語, 伝記などを読み, 内容を説明したり, 自分の生き方などについて考えたことを伝え合ったりする活動。

【単元の目標】

・文章の種類とその特徴に着目し, 文章全体の構成を捉えてテーマを把握したり, 筆者のものの見方や感じ方について考えたりすること。
 ・文章全体の構成を捉えてテーマを把握したり, 筆者のものの見方や感じ方について考えようとする態度を養うこと。

【具体的な評価規準例】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
把握 な 握 造 文 （と 章 説 明 の 内 容 的 の	・言葉には, 相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。 ・当該学年までに配当されている漢字を読む技能を身に付けている。 ・思考に関わる語句の量を増し, 話や文章の中で使うとともに, 語句と語句との関係, 語句の構成や変化について理解し, 語彙を豊かにすることができる。また, 語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して, 語や語句を使う技能を身に付けている。	◎具体例と個性的な表現を叙述を基に正確に押さえ, 文章全体の構成や筆者のものの見方や考え方を捉えている。	・具体例と個性的な表現を叙述を基に正確に押さえ, 文章全体の構成や筆者のものの見方や考え方を捉えようとしている。
（精 文 説 査 章 明 ・ ） 的 解 な 積	◎文の中での語句の係り方や語順, 文と文との接続の関係, 話や文章の構成や展開, 話や文章の種類とその特徴について理解している。 ・原因と結果など情報と情報との関係について理解している。	◎「薫風」と「迷う」の2つの随筆を比べ, 具体例や表現などについて必要な情報を見付けたり, 筆者の論の進め方について考えたりしている。	・「薫風」と「迷う」の2つの随筆を比べ, 具体例や表現などについて必要な情報を見付けたり, 筆者の論の進め方について考えたりしようとしている。
考 成 の 形	・文章を読んで理解したことに基ついて, 自分の考えをまとめている。	・文章を読んで理解したことに基ついて, 自分の考えをまとめている。	
共 有	・情報と情報との関係付けの仕方, 図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使う技能を身に付けている。	・文章を読んでまとめた意見や感想を共有し, 自分の考えを広げている。	

雪は新しいエネルギー

★実施時期:5月

★指導時間数:5時間

【学習指導要領】

C(1)ア 事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること。
 ウ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすること。
 オ 文章を読んで理解したことに基つて、自分の考えをまとめること。
 カ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げること。
 (2)ア 説明や解説などの文章を比較するなどして読み、分かったことや考えたことを、話し合ったり文章にまとめたりする活動。

【単元の目標】

・情報と情報との関係に着目し、文章全体の構成を捉えて筆者の主張をつかんだり、筆者の考えや説明の仕方について考えたりすること。
 ・文章全体の構成を捉えて筆者の主張をつかんだり、筆者の考えや説明の仕方について考えたりしようとする態度を養うこと。

【具体的な評価規準例】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
把握造文(と章説内容)の	・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。 ・当該学年までに配当されている漢字を読む技能を身に付けている。 ・思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使う技能を身に付けている。	◎事例と利点の関係を叙述を基に正確に押さえ、文章全体の構成を捉えて筆者の主張を把握している。	・事例と利点の関係を叙述を基に正確に押さえ、文章全体の構成を捉えて筆者の主張を把握しようとしている。
(精査章明)的解	・文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。 ・原因と結果など情報と情報との関係について理解している。	◎目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、筆者の説明の仕方の特徴について考えたりしている。 ・文章を読んで理解したことに基つて、自分の考えをまとめている。	・目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、筆者の説明の仕方の特徴について考えたりしようとしている。
考成の形	◎情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使う技能を身に付けている。	・筆者の考えや説明の仕方についてまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。	

パンフレットで知らせよう

★実施時期:6月

★指導時間数:4時間

【学習指導要領】

B(1)ア 目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。
 イ 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考慮すること。
 ウ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。
 エ 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。
 オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。
 (2)ア 事象を説明したり意見を述べたりするなど、考えたことや伝えたいことを書く活動。

【単元の目標】

・情報と情報との関係付けの仕方、図などに着目し、書く目的や読む人のことを考えたうえで、課題や意見を明確に区別したり、図表や写真などを入れたりして、書き表すこと。
 ・書く目的や読む人のことを考えたうえで、課題や意見を明確に区別したり、図表や写真などを入れたりして書き表そうとする態度を養うこと。

【具体的な評価規準例】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
報題の採集、内容	<ul style="list-style-type: none"> 言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。 文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書く技能を身に付けている。 前学年までに配当されている漢字を正しく使い、当該学年までに配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 目的や読む人のことを考えて、ディスカッションで見つけた課題について、情報を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。 	
構成の検討	<ul style="list-style-type: none"> 思考に関わる語句の量を増し、パンフレットの中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎分かりやすいパンフレットとなるように、伝えたいことや知らせたいことを明確にし、パンフレットの構成や展開を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすいパンフレットとなるように、伝えたいことや知らせたいことを明確にし、パンフレットの構成や展開を考えようとしている。
考への述形成、記	<ul style="list-style-type: none"> 文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。 原因と結果など情報と情報との関係について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎目的や読む人に応じて多様な例を取り上げたり、書く分量や内容を決めたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 ◎図表や写真、絵などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的や読む人に応じて多様な例を取り上げたり、書く分量や内容を決めたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫しようとしている。 ・図表や写真、絵などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫しようとしている。
推敲	<ul style="list-style-type: none"> ◎情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎パンフレットの構成や書き表し方などに着目して、文や図表を整えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットの構成や書き表し方などに着目して、文や図表を整えようとしている。

川とノリオ

★実施時期：7月

★指導時間数：7時間

【学習指導要領】

C(1)イ 登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えること。
 エ 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。
 オ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。
 カ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げること。
 (2)イ 詩や物語、伝記などを読み、内容を説明したり、自分の生き方などについて考えたことを伝え合ったりする活動。

【単元の目標】

・比喩や反復などの表現の工夫に着目し、登場人物の心情などについて描写を基に捉え、人物像や全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。
 ・登場人物の心情などについて描写を基に捉え、人物像や全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしようとする態度を養うこと。

【具体的な評価規準例】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
把構 な握造 文(へと 章文内 容の 学的 的の	・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。 ・当該学年までに配当されている漢字を読む技能を身に付けている。 ・思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使う技能を身に付けている。	◎場面とともに移り変わるノリオの心情や場面の様子などについて、描写を基に捉えている。	・場面とともに移り変わるノリオの心情や場面の様子などについて、描写を基に捉えようとしている。
(精 文文查 章学・ 的解 な積	◎比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。 ◎文章を音読したり朗読したりする技能を身に付けている。	◎複数の叙述を結び付け、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、優れた表現に着目しながら様々な表現の効果について考えたりしている。	・複数の叙述を結び付け、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、優れた表現に着目しながら様々な表現の効果について考えたりしようとしている。
考 え 成 の 形		・物語を読んで心に残った優れた表現について、自分の考えをまとめている。	
共有		・物語を読んでまとめた心に残った表現を共有し、自分の考えを広げている。	

ぼくの世界，君の世界

★実施時期：10月

★指導時間数：7時間

【学習指導要領】

C(1)ア 事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること。
 ウ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすること。
 オ 文章を読んで理解したことに基ついて、自分の考えをまとめること。
 カ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げること。
 (2)ア 説明や解説などの文章を比較するなどして読み、分かったことや考えたことを、話し合ったり文章にまとめたりする活動。

【単元の目標】

・情報と情報との関係に着目し、文章全体の構成を捉えて要旨を把握したり、書き手の論の進め方について考えたりすること。
 ・文章全体の構成を捉えて要旨を把握したり、書き手の論の進め方について考えたりしようとする態度を養うこと。

【具体的な評価規準例】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
把握造文（と章説内容の）	・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。 ・当該学年までに配当されている漢字を読む技能を身に付けている。 ・思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使う技能を身に付けている。	・事例と筆者の考えを叙述を基に正確に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。	
（精文説章明・）的解な積	・文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。 ◎原因と結果など情報と情報との関係について理解している。	◎事例と筆者の考えをおさえたり、要旨を捉えたりして、書き手の論の進め方について考えている。	・事例と筆者の考えをおさえたり、要旨を捉えたりして、書き手の論の進め方について考えようとしている。
考成の形	◎情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使う技能を身に付けている。	◎文章を読んで理解したことに基ついて、筆者の考えの進め方について特徴を捉え、自分の考えをまとめている。	・文章を読んで理解したことに基ついて、筆者の考えの進め方について特徴を捉え、自分の考えをまとめようとしている。
共有		・まとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。	

自分の考えを発信しよう

★実施時期:11月

★指導時間数:6時間

【学習指導要領】

B(1)ア 目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。
 イ 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考慮すること。
 ウ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。
 エ 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。
 オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。
 カ 文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。
 (2)ア 事象を説明したり意見を述べたりするなど、考えたことや伝えたいことを書く活動。

【単元目標】

・語句の係り方や文章の構成、展開に着目し、書く目的や意図を明確にしたうえで、事実と感想、意見を明確に区別しながら書き表すこと。
 ・書く目的や意図を明確にしたうえで、事実と感想、意見を明確に区別しながら書き表そうとする態度を養うこと。

【具体的な評価規準例】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
情報内容の収集、設定、	・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。 ・文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書く技能を身に付けている。	・目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから課題を探し、集めた情報を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。	
構成の検討	・前学年までに配当されている漢字を正しく使い、当該学年までに配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使う技能を身に付けている。 ・思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使う技能を身に付けている。	・筋道の通った文章となるように、自分の意見や立場を明確にし、伝えたいことに合った表現や文章全体の構成、展開を考えている。	
考えの形成、記述	◎文の中の語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。 ・原因と結果など情報と情報との関係について理解している。	◎目的や意図に応じて理由や根拠を示すとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 ◎引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。	・目的や意図に応じて理由や根拠を示すとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫しようとしている。 ・引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫しようとしている。
推敲	・情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使う技能を身に付けている。	◎文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。	・文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えようとしている。
共有		◎文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けている。	・文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けようとしている。

きつねの窓

★実施時期：12月

★指導時間数：8時間

【学習指導要領】

C(1)イ 登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えること。
 エ 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。
 オ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。
 カ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げること。
 (2)イ 詩や物語、伝記などを読み、内容を説明したり、自分の生き方などについて考えたことを伝え合ったりする活動。

【単元の目標】

・語句と語句との関係や表現の工夫に着目し、登場人物の相互関係や心情の変化などについて描写を基に捉え、人物像や全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。
 ・登場人物の相互関係や心情の変化などについて描写を基に捉え、人物像や全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしようとする態度を養うこと。

【具体的な評価規準例】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
把構 な握 造文 （と 章文 ）内 容の 学的 的	・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。 ・当該学年までに配当されている漢字を読む技能を身に付けている。 ◎思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使う技能を身に付けている。	・子ぎつねと「ぼく」の相互関係や子ぎつねに対する「ぼく」の心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	
（精 文文 章学 ）的 解 な積	・比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。 ・文章を音読したり朗読したりする技能を身に付けている。	◎複数の叙述を結び付け、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、優れた表現に着目したりしながら様々な表現の効果について考えている。	・複数の叙述を結び付け、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、優れた表現に着目したりしながら様々な表現の効果について考えようとしている。
考 え 成 の 形		◎物語を読んで理解したことに基づいて、想像したことをまとめている。	・物語を読んで理解したことに基づいて、想像したことをまとめようとしている。
共 有		・物語を読んで想像したことを共有し、自分の考えを広げている。	

伊能忠敬

★実施時期：1月

★指導時間数：11時間

【学習指導要領】

C(1)イ 登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えること。
 エ 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。
 オ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。
 カ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げること。
 (2)イ 詩や物語、伝記などを読み、内容を説明したり、自分の生き方などについて考えたことを伝え合ったりする活動。

【単元の目標】

・語句と語句との関係や言葉の使い方に対する感覚に着目し、物語を読んで理解したことを、既有的知識と結び付けて自分の考えをまとめ、共有すること。
 ・物語を読んで理解したことを、既有的知識と結び付けて自分の考えをまとめ、共有しようとする態度を養うこと。

【具体的な評価規準例】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
把構 な握 造 文(と 章文)内 学容 的の	・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。 ・当該学年までに配当されている漢字を読む技能を身に付けている。 ◎思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使う技能を身に付けている。	・伊能忠敬の生き方について、行動やできごとなどの描写を基に捉えている。	
(精 文文 章学)的 解 な積	・比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。 ・文章を音読したり朗読したりする技能を身に付けている。	◎伊能忠敬の人物像や生き方などを具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。	・伊能忠敬の人物像や生き方などを具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしようとしている。
考 成 の 形		◎伝記を読んで理解したことに基づいて、既有的知識や理解した内容と結び付けて、自分の考えをまとめている。	・伝記を読んで理解したことに基づいて、既有的知識や理解した内容と結び付けて、自分の考えをまとめようとしている。
共 有		◎伝記を読んでまとめた意見や感想を共有し、互いの意見や感想の違いを明らかにしたり、よさを認め合ったりするなどして、自分の考えを広げている。	・伝記を読んでまとめた意見や感想を共有し、互いの意見や感想の違いを明らかにしたり、よさを認め合ったりするなどして、自分の考えを広げようとしている。